

キリスト教精神「感恩奉仕」を基礎に全人格を磨く



一校章の意味一

学問の府を意味するペンをかたどった校章の中心には、ルター(ルーテル)紋章に刻まれている十字架の心を単純化した“赤い丸”が配されています。この一点こそが、学院の原点「霊育」でもあります。

大学を巣立つ皆さんが「神様の恩恵に感謝し、神と人に仕え(奉仕する)＝感恩奉仕」に生きることこそが、九州ルーテル学院の理念であり、使命であると考えています。

CONTENTS

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 基本理念・教育目標 | 7. 地域貢献 |
| 2. 学生数 | 8. 学生支援 |
| 3. 入学状況 | 9. 学生生活 |
| 4. 卒業後の進路 | 10. 施設・設備 |
| 5. 教育 | 11. 新型コロナウイルス感染症対策 |
| 6. 国際交流 | 12. 2023年度からのKLCの学び |

データは、2022年5月1日基準としています。

1. 基本理念・教育目標

基本理念

- ①学院標語“感恩奉仕”に則ったキリスト教主義の人格教育
- ②幅広い教養教育と専門領域における高度な教育研究
- ③福祉と社会・文化の向上に資する人材の育成

教育目標

グローバルな視野とボランティア精神を培い、専門に関する基礎を身につけ、バランスの取れた判断のできる、人間性が豊かで対人的配慮を有した人材の育成を図ります。

- ①志を高く持ち、継続的に努力をする人
- ②確かな倫理観を持ち、社会・文化の向上に貢献する強い意志を有する人
- ③本学の理念と特色を理解し、学ぶ意欲の高い人

2. 学生数

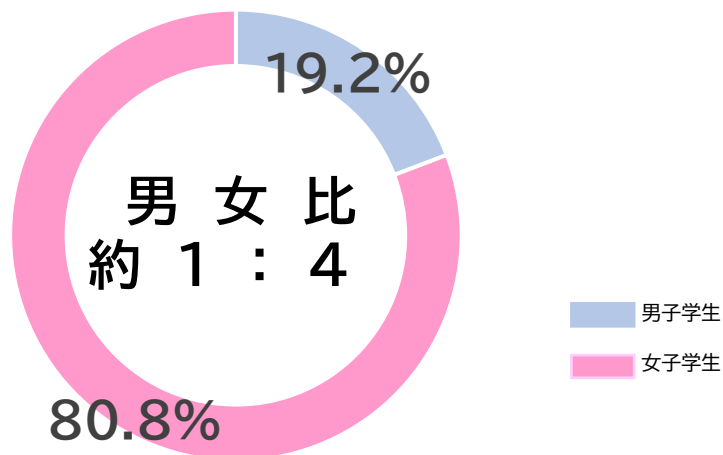
2022年度

人文学部

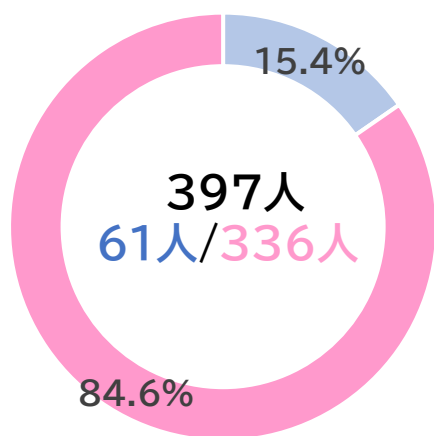
703人

女子学生 568人

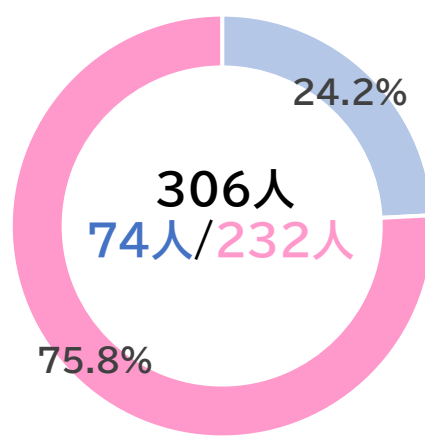
男子学生 135人



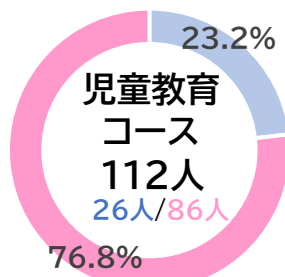
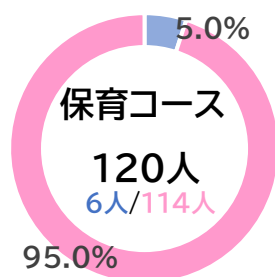
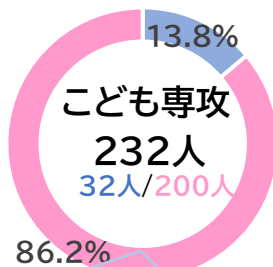
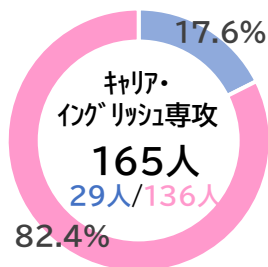
人文学科



心理臨床学科



人文学研究科 10人



総数:713人

人文学科 397人
心理臨床学科 306人
人文学研究科 10人

3. 入学状況

熊本県内からの進学率**90%以上**

2022年度

志願者 317人
 入学者 187人



菊池・山鹿
 玉名・荒尾
 23人

阿蘇 4人

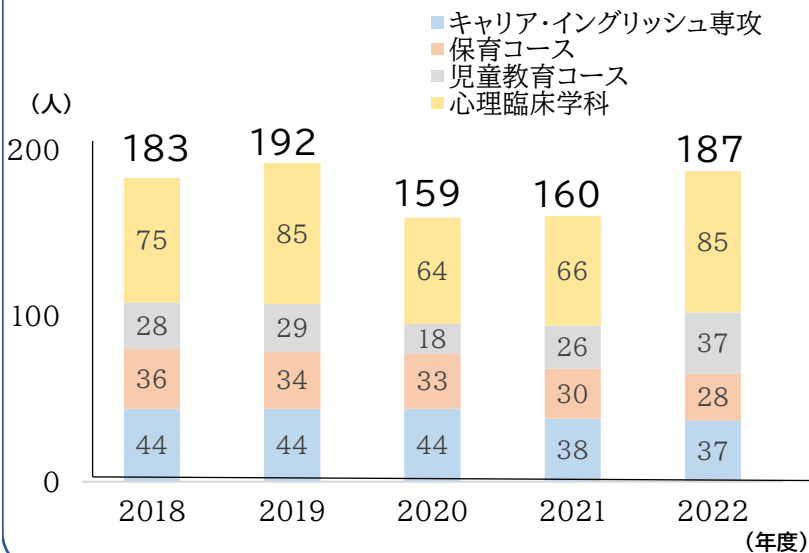
熊本市内
 117人

宇城・益城
 8人

八代・葦北
 水俣・人吉・球磨
 15人

天草
 3人

学科専攻コース別入学者推移



2022(令和4)年度 人文学研究科(大学院)志願者・入学者内訳(人)

定員	志願者	入学者	倍率
5	5	5	1.0
入学者属性(人)			
区分	志願者	合格者	入学者
一般	4	4	4
社会人	1	1	1
外国人	0	0	0
合計	5	5	5

4. 卒業後の進路

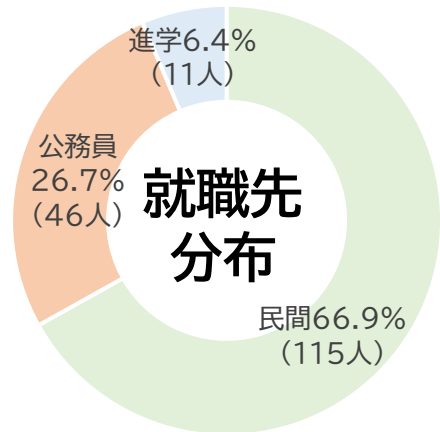
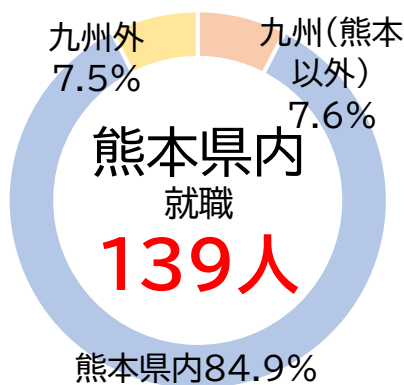
2021年度



学部系統別実就職ランキング
文・人文・外国語系学部

全国3位
94.1%

掲載:ユニグプレス 特集



学科専攻コース	就職先
人文学科 キャリア ・イングリッシュ 専攻	(株)熊本銀行(1)、熊本国際空港(株)(1)、(株)JALスカイ(1)、熊本中央信用金庫(1)、熊本日産自動車(株)(1)、ネットトヨタ熊本(1)、熊本トヨタ自動車(株)(1)、熊本三菱自動車販売(株)(1)ホテル日航ハウステンボス(ナパ開発(株))(1)他20社(20) 中学校教諭(専任採用)(4)(熊本市(1)、八代市(1)、菊陽町(1)、福津市(1)) 小学校教諭(臨時採用)(1)(山鹿市) 支援学校教諭(1)(熊本県(臨採)) 私立高等学校(1) 自治体職員(長島町)(1) 進学(2):熊本大学大学院(1)、サウザウプトン大学(1)(イギリス)
人文学科 こども専攻 保育コース	熊本市立保育園(3)、認定こども園・保育園・幼稚園(31)他2社(2)
人文学科 こども専攻 児童教育コース	小学校教諭(専任採用)(13) (熊本市(6)八代市(2)人吉市(1)宇城市(1)菊池市(1)上天草市(1)山都町(1)) 小学校教諭(臨時採用)(6)(熊本市(5)南阿蘇村(1)) 民間(5) 進学(1)熊本大学大学院
心理臨床学科	熊本大学病院(1)熊本機能病院(1)くまもと心療病院(1)福田病院(1)くまもと悠心病院(1)菊陽病院(1)希望ヶ丘病院(2)日隈病院(1)(公)熊本YMCA(1)他21社(21) 小学校教諭(専任採用)(8)(熊本市(2)菊陽町(1)人吉市(1)山鹿市(1)益城町(1)) 小学校教諭(臨時採用)(2)(熊本市(2)) 支援学校教諭(3)(熊本県(1)熊本県(2)(臨採))、聾学校教諭(1)(熊本県(1)) 公務員(2)(熊本県(1)大牟田市(1)) 進学:九州ルーテル学院大学大学院(4)愛知淑徳大学大学院(1)奈良女子大学大学院(1)関西女子短期大学(1)明星大学(1)

5. 教育

共通教育		特色
	キリスト教教育	・キリスト教主義学校独自の必修科目 ・日々の礼拝や記念礼拝への参加
	グローバルスタディーズ	・社会のグローバル化、異文化理解、グローバル課題(SDGs)を学ぶ必修科目
	異文化体験(短期海外留学)	・海外で学べる複数の体験型プログラム(オンライン学修を含む)
	統計学	・熊本大学と連携したデータサイエンス教育科目
	秘書学	・秘書検定、ビジネス電話実務検定に直結する学修が可能 (ビジネス電話実務検定 文部科学大臣賞受賞 平成27年度、令和元年度)
	職場体験(インターンシップ)	・熊本県内外の企業と提携した職場体験学修(インターンシップ)
	ボランティア活動	・ボランティア体験学修

人文学科	専攻	キャリア・イングリッシュ	こども	
	コース	—	保育コース	児童教育コース
	特色	・英語習熟度別クラス編成 ・地元企業と連携したビジネスの学び	・特別支援教育に対応できる保育士、幼稚園教諭、保育教諭の養成	・特別支援教育に対応できる小学校教諭の養成
	免許・資格	・中学・高等学校(英語)教諭一種免許状	・保育士 ・幼稚園教諭一種免許状	・小学校教諭一種免許状
	条件付で取得可能な免許・資格	・小学校英語指導者資格(J-SHINE)		
	主な就職先	・商社貿易系企業 ・国際交流機関・団体 ・航空業界 ・キャビンアテンダント ・グランドスタッフ ・小学校、英会話教室	・保育園 ・幼稚園 ・こども園 ・熊本市等の地方自治体	・小学校 ・特別支援学校 ・中学校・高等学校 ・熊本市等の地方自治体
	主な進学先	・熊本大学大学院 等		・熊本大学大学院 等

心理臨床学	特色	公認心理師等心理職養成	特別支援学校教諭養成	精神保健福祉士・スクールソーシャルワーカー養成
	免許・資格	・認定心理士 ・高等学校(公民)教諭一種免許状 ・特別支援学校教諭一種免許状(知的障害、肢体不自由、病弱者)		
	条件付で取得可能な免許・資格	・精神保健福祉士(PSW) ・スクールソーシャルワーカー		
	主な就職先	・医療機関	・小学校 ・特別支援学校	・医療機関 ・福祉事業所
主な進学先	・北海道大学大学院・熊本大学院・熊本県立大学大学院・西南学院大学大学院・専修大学大学院 ・立正大学大学院・九州ルーテル学院大学大学院・関西福祉科学大学大学院等			

人文学研究科	専攻	障害心理学(修士課程)	
		発達障害学領域	心理臨床学領域
	特色	多様な授業形態 昼夜開講制とし、さらに土曜日や休日の開講、夏期・冬期休業期間における集中講義	
免許・資格	特別支援学校専修免許状		

6. 国際交流

異文化体験・海外留学制度

2020年～2021年度は、オンラインで実施していましたが、
2022年度から、授業の一環として、異文化体験学習、海外留学が、ヨーロッパ、
オセアニアを中心に再開されました。

2022年度から、ヨーロッパは、イギリスの他、フィンランドが加わりました。



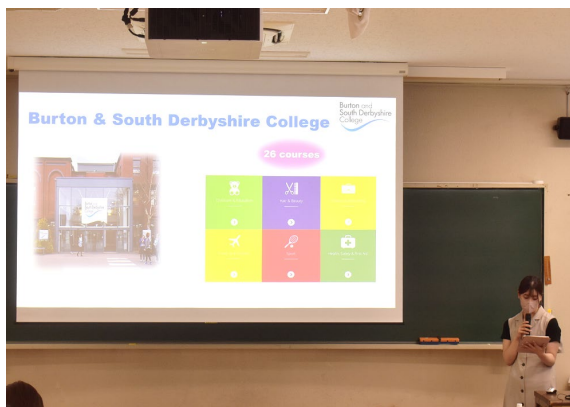
2022年度
異文化体験学習、海外留学参加者（イギリス）



2022年度
異文化体験学習、海外留学参加者（フィンランド）

○異文化体験発表会

プログラムの参加者は、それぞれの留学先について、
事前学習と帰国後の成果を発表します。



2022年度異文化体験学修・海外留学参加者の事前発表

○異文化体験・海外留学の授業科目

(2022年度実施及び実施予定の一例)

1. 海外留学
イギリス / Burton & South Derbyshire大学
@Burton Upon Trent
時期:9月～1月 期間:4か月
2. 異文化圏体験学修
イギリス / Burton & South Derbyshire大学
@Burton Upon Trent
時期:8月～9月 期間:4週間
オーストラリア / Curtin大学 @Perth
時期:2月～3月 期間:4週間
オーストラリア / 日本語教師ボランティア or
企業インターンシップ
時期:2月～3月 期間:4週間
3. 短期異文化圏体験学修
 - 1)フィンランド研修
@Helsinki他(グループ行動・引率有)
時期: 8月～9月 期間: 1～2週間
 - 2)ニュージーランド
/ Waikato大学:オンライン
時期: 8月8～9月 期間:連続2～4週間



2019年度異文化体験学修・ボランティア体験学修・海外留学参加者

7. 地域貢献

2021年から、「防災や災害支援を通じて、ルーテルの生徒・学生、教職員が地域社会の一員として役割を担い、コロナ禍で希薄化した地域の世代間のつながりを強めることで、災害に強く安心できるまちづくりを目指す。」ことを目的に、本学所在地の地域住民やNPO法人、自治会、中学、高校、大学と一体となって、様々な活動を行っています。



第3回会議



防災運動会



第4回会議

○ボランティア活動

2021年度 ボランティア実績(抜粋)

月 日	ボランティア先	ボランティア内容	延べ人数
5月31日～ 6月4日	硯台地域コミュニケーションセンター	ワクチン接種 インターネット 予約サポート	31人
6月19日 20日	硯台・黒髪地域コミュニケーションセンター		11人



ワクチン接種インターネット予約サポート

活動実績

活動団体等	活動内容等	活動場所等
ダウン症支援部	ダウン症の方との療育活動と余暇活動	毎週土曜日 熊本県身体障がい者福祉センター 2020年度 YouTube動画配信
自閉症支援部	自閉症児の子どもたちへの療育活動	本学内 2020年度 YouTube動画配信
子育て支援部 「くれよん」	小学部と幼稚園に分かれ子育て支援活動を実施	土日を中心 リクエストがあれば県内どこでも
金曜教室 「発達障がいのある児童生徒の学習支援活動」 心とそだちの臨床研究所(ジャニス)	LD、ADHD、高機能自閉症などの発達障がいのある小・中・高校生を対象として、本学学生・大学院生等による学習支援活動と、教員と外部の専門家による保護者支援の実施	毎週金曜日18:30-20:20 本学4号館、2号館
ルーテルかよう会	「ささえりあ浄行寺」と合同で介護予防教室を実施	毎週火曜日 本学ボランティアセンター
熊本支援の会	路上生活者へのおにぎり配り	12月
ワクチン接種 インターネット予約サポート	黒髪校区・硯台校区の65歳以上の方の新型コロナウイルス予防接種のインターネット予約サポート等を実施	5月から6月
黒髪12町内の災害避難マニュアル作成委員会	黒髪12町内の地域住民と社会福祉士、本学学生による災害避難マニュアルの作成及び地域への提案	本学内

8. 学生支援

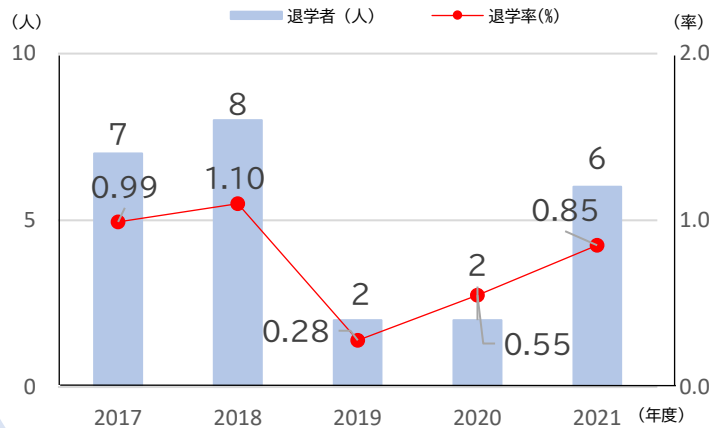
学生サポート

学生支援懇談会

年2回、学生の状況を大学内で、情報共有、卒業までのサポートを実施します。

カームダウン室の設置

障がいの有無にかかわらず、パニックになったり感情高まった際やその症に陥る前にホッと心を落ち着かせる場所として2021年から設置しました。



本学退学率 0.86%

算出方法: 退学者 ÷ (全学生 + 除籍者) × 100 (%)
(2021年度) 2022年3月 本学調べ

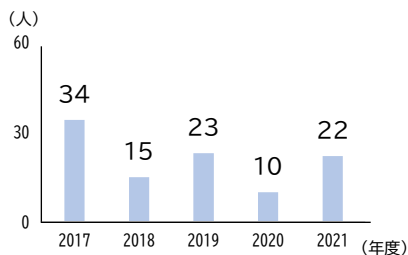
学内カウンセリング相談室

臨床心理士の資格を持つ外部カウンセラーを配置し、様々な悩みの相談を受け、学生生活がスムーズに送れるようにサポートします。

アドバイザー制 (クラス担任制)

入学時に約20名程度の学生グループを編成しています。原則として同じ教員が4年間アドバイザーとして卒業後の進路を視野に入れつつ、きめ細やかな指導を実施します。

学内カウンセリング利用件数



健康相談窓口

新型コロナウイルス感染症の影響で不安や悩みを抱えている学生が一人で悩まないために2020年4月8日から学生支援課内に開設

障がい学生サポートルーム

- ・障がいのある学生の学生生活すべての相談窓口
- ・学生一人ひとりとの対話を重視し、必要な支援を行う

学生へのサポート業務

- ・入学試験前の相談
 - ・入学前の相談
 - ・授業支援
 - ・学生生活支援
 - ・就職支援
- ・学生サポートボランティアの育成
- ・障がい学生の学びをサポートする
学生ボランティアチーム
“サポーターSHIP-S”
(2022年34名在籍)

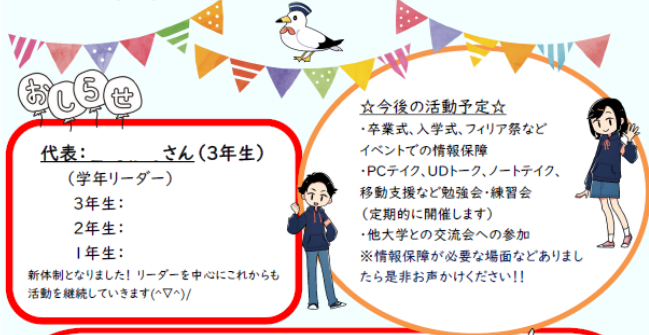
支援内容

- ・移動支援
肢体不自由学生の教室移動や荷物をもって付き添うなどのサポート
- ・ノートテイク
障がい学生の代わりに授業内容を整理するサポート
- ・情報保証
聴覚障がい学生へ文字による情報保証サポート
パソコンテイク、UDトーク、映像文字起こし ほか
- ・その他
上記以外にも、一人ひとりにあった支援を行う

SUN-Kuma(Support University Network Kumamoto)学生交流会

- ・熊本大学と熊本学園大学、崇城大学、熊本保健科学大学と連携し、職員同時の情報交換や学生サポーター交流会

サポーターSHIP-Sについて



代表: _____ さん(3年生)
(学年リーダー)

3年生:
2年生:
1年生:

新体制となりました! リーダーを中心にこれからも活動を継続していきます(♡)/

☆今後の活動予定☆

- ・卒業式、入学式、ファイア祭などイベントでの情報保障
- ・PCテイク、UDトーク、ノートテイク、移動支援など勉強会・練習会(定期的に開催します)
- ・他大学との交流会への参加

※情報保障が必要な場面などありましたら是非お声かけください!!

2021年度の主な活動

☆サポーターSHIP-Sがついに…全国デビュー!!☆

第17回PEPNet-Japanシンポジウムへ参加しました。(オンラインで開催されました)シンポジウムの特別企画 プログラム企画1「基礎講座:いま・ここをつなぐ~支援ルームふらっと探訪~」に本学のサポートルームから坂本課長、立山職員とともに、4年生の牧田美野里さんと高杉桃子さんが参加しました。支援現場の「今」を伝える企画で、当日は全国と本学をLIVE中継でつなぎ、本学の学生支援課の様子やサポート支援機器等の紹介を行ったほか、日ごろのサポートの様子を動画にまとめたものを配信しました。何度か会議を行いどうしたら自分たちの活動が伝わるか試行錯誤し動画作成を行いました。とても良い内容の動画を完成させ、当日のLIVE配信も「学生さんが自主的で素晴らしい!」と好評でした。

☆SUN-Kuma会議にて他大学の学生と意見交換会を実施☆

他大学での障がい学生サポートの現状や支援の方法、活動内容など意見交換を行いました。コロナ禍のため対面での開催はかえりませんが、Zoomにて熊本大学、熊本学園大学の支援学生と交流をもてたことでとてもいい刺激をもらいました。本学がまだ取り組みとしてできていないバリアフリーマップの作成についてや、利用学生とのかわり方など他大学の学生から多くのことを学ぶことができ、今後の励みになりました。

※SUN-Kuma会議とは…Support University Network-Kumamotoの漢文字をとって名付けたもの、熊本の障がい学生サポート部門をもつ大学のフランクな情報交換の場です。



9. 学生生活

クラブ・個人活動等

文化系サークル
ダウン症支援部
自閉症支援部
くれよん部
他8団体

運動系サークル
軟式野球部
他9団体

チャペル委員

聖歌隊
ハンドベル
オルガニスト



ハンドベル



聖歌隊

特色のある活動

聖歌隊	礼拝堂を中心としたミニコンサート
ハンドベル	入学式・卒業式・キリスト教関連イベント

2021年度 実績

金曜教室	「障害者の障害学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰
坂上 陽菜	熊本県知事賞(一席)『文化財と教育で伝承する災害記憶 ～「ハート事業」の提案～』 大学コンソーシアム熊本地域創造部会主催, 熊本県・熊本市共催による「課題解決のための政策アイデアコンテスト」



文部科学大臣表彰(金曜教室)



熊本県賞(坂上陽菜)

2020年度 実績

自閉症支援部	「障害者の障害学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰
--------	---------------------------



文部科学大臣表彰(自閉症支援部)

10. 施設・設備

(1) チャペル (礼拝堂)



座席数 585席

県内大学では
唯一の施設



クリスマス礼拝

(2) 学生ラウンジ



(3) 学生支援センター



(4) 図書館及び周辺



図書館 閲覧室

(5) 講義室



1404教室



多目的ルーム (カウンセリング等に使用)

(6) ラーニング・コモンズ



11. 新型コロナウイルス感染症対策

施設名	対策
講義室・教室	<ul style="list-style-type: none"> ・対面授業で使用する教科では、指定座席表を掲示 ・遠隔授業等で学生が利用する場合は、利用できる座席を明示 ・出入口に消毒液を設置
ラーニング・commons	<ul style="list-style-type: none"> ・座席数を減らし距離を確保 ・出入口に消毒液を設置
学生ラウンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・座席数を減らし距離を確保 ・出入口に消毒液を設置 ・机上にパーテーションを設置
図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・座席数を減らし距離を確保 ・出入口に消毒液を設置
学生食堂	<ul style="list-style-type: none"> ・座席数を減らし距離を確保 ・出入口に消毒液を設置
学生支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターにパーテーション設置 ・カウンター横に消毒液を設置
貸与用物品	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートパソコン40台 ・WiFiルーター 5台 ・ヘッドセット及びWebカメラ40台



1406教室



ラーニングcommons



学生支援センター



学生ラウンジ

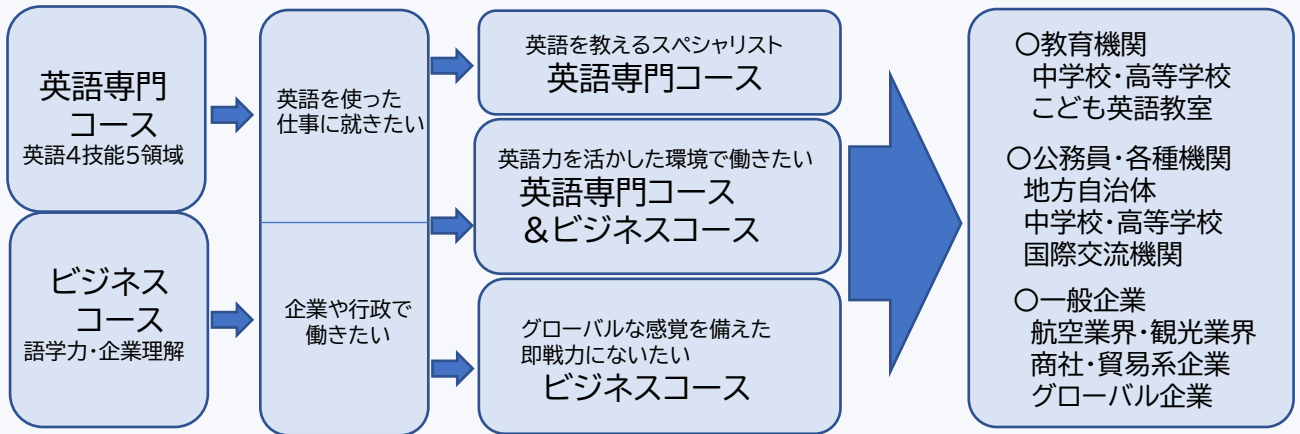


タブレット、キーボード、ヘッドセット、Webカメラ（学生貸与用）

12. 2023年度からのKLCの学び(1)

人文学科 キャリア・イングリッシュ専攻

2つの履修モデルコースにより、進路イメージの明確化を図り「夢と学び」をつなぎます。



特徴

●2つの履修モデルコース

中学校・高等学校教諭一種免許状の取得を目指す場合は、必修科目などの縛りがありますが、基本的に英語専門コース、ビジネスコースの科目を自由に組み合わせることができます。

英語力を磨きながら企業研究ができ、ビジネスリテラシーや社会の仕組みが学べるビジネス科目を履修することも、中高英語教員を目指しながらビジネス系の科目を履修することも可能です。

●プロジェクト・ベースド・ラーニング

2つのPBL(問題解決型)科目があり、グローバル化する社会に必要なクリティカルな思考力、自ら考え行動する力、他者と問題解決する能力や企画力を養います。

・「グローバルビジネスⅠ～Ⅳ」では

連携機関において継続した複数回のインターシップやサービスラーニングを実施し、提供された課題を解決します。

・「プロジェクトデザインⅠ～Ⅱ」(新設)では

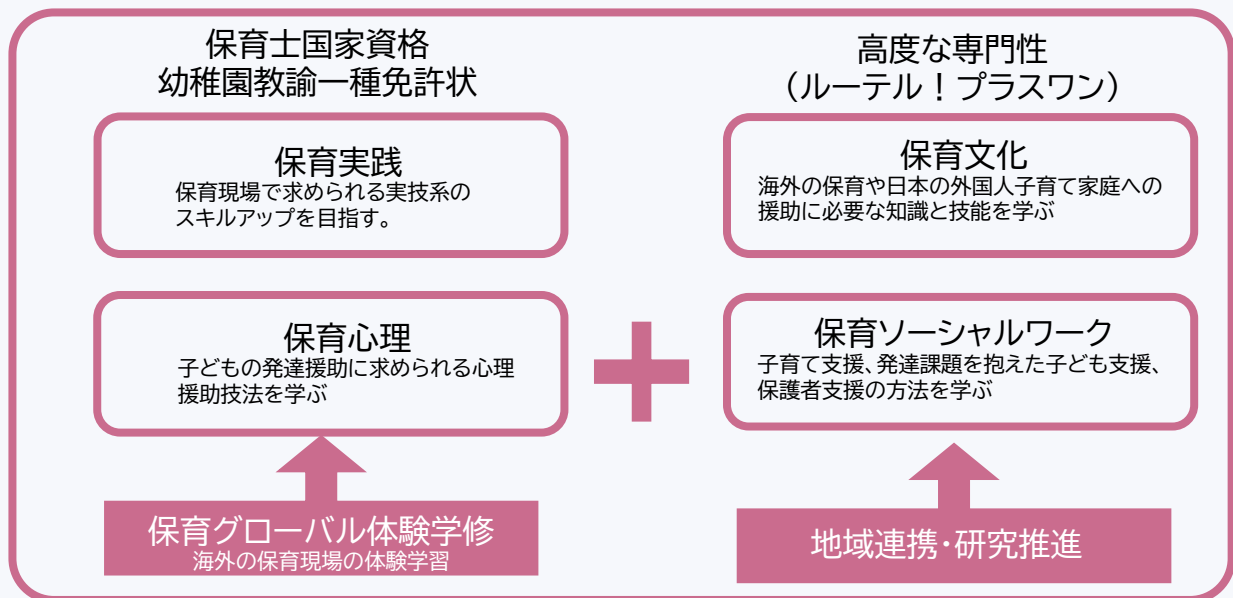
自分たちで課題やチャレンジしたいことを見つけ、プロジェクトを組み立て、完成させます。



12. 2023年度からのKLCの学び(2)

人文学科 保育・幼児教育専攻

現代の社会と保育現場に求められる資格+免許+専門性(ルーテル! プラスワン)をすべて備えた保育者へ



特徴

- 初年次において、保育者としての「人」に関する教養教育を主として、保育・幼児教育についての基礎的な学修をします。3年次より高度な専門性(ルーテル! プラスワン)を取り入れた専門教育を配置し、レイト・スペシャライズ型の教育プログラムとして、学生が学びながら選択していくことを可能とします。
- 大学付属の黒髪乳児保育園や併設のルーテル学院幼稚園、保育ソーシャルワーク研究所と連携し、保育の知識・技術と同時にソーシャルワークの知識・技術を学び、子育て(保護者)支援や配慮が必要な子どもの保育をソーシャルワークの視点から学修します。
- 4年間を通して、施設見学や保育実習・教育実習、国内外でのフィールドワーク等多彩な現場での体験を重ねることで、学内で学んだ基礎知識や理論をもとに、海外の保育事情や子ども・子育て家庭の支援のあり方を実践的に学修します。
- 実習や演習を多く取り入れた学修形態を導入し、ピアノ等の音楽表現や運動遊び等の身体表現について学修します。本学の特色である少人数教育ならではの取組みとして、一人ひとりの習熟度に合わせた学修内容・方法を取り入れています。



12. 2023年度からのKLCの学び(3)

人文学科 児童教育専攻

小学校と特別支援学校の教員免許を取得し、児童に寄り添う気持ちと実践力を身につけた教員へ

専門知

小学校教職科目

ICT

特別支援教職科目

データサイエンス

地域科目

多職種連携

活かす

深まる

実践知

観察実習

特別支援教育
ボランティア

小学校
フィールドワーク

支援関連
サークル活動

小学校実習

支援学校実習

児童の心に寄り添う小学校・特別支援学校の教員へ

発達障害支援

不登校支援

保護者対応

チーム対応

特徴

- 特別な支援が必要な児童等に適切な指導・支援ができる教師を養成するために「小学校教諭一種免許状に関する科目」と「特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者、肢体不自由者・病弱者)に関する科目」をバランスよく履修します。
- 4年間を通して地域の小学校または特別支援学校での教育・支援活動に取り組み、日常の授業準備、指導や校務等を含む学校生活の流れや対応について学修します。特に、教師が児童一人ひとりの実態を適切に把握し、授業のユニバーサルデザイン化をはじめとする多様な手立てを講じながら教育活動を展開していることを体感・体得します。
- 先進的学校の視察や教育行政担当者等による教育の実際に関する講話等を通して、グローバルな教育現場に対応できる国際理解力や、地域の児童教育の実際および教育課程を総合的・客観的に把握する能力を身につけます。また、本学卒業生の現職教員との交流を通して縦のつながりを強固にすることで、教育力のさらなる養成につながります。

2022年度
教員採用試験結果

一次試験合格率

94%(52人/55人)

二次試験合格率

82%(42人/51人)



12. 2023年度からのKLCの学び(4)

心理臨床学科

心の悩みや病に対して、家族や地域などの背景にも焦点を当て、多面的にアプローチできる人材へ

1~2年次

1年から2年次は心理学、ソーシャルワーク、心理・社会調査の基礎を学び、興味のある専門科目を履修しながら、緩やかにコースを選択

3~4年次

心理学コース

心理学の基礎と応用、心理的支援の知識と技術を体系的に学び、国家資格**公認心理師**を目指します。

精神保健福祉コース

精神保健福祉領域のソーシャルワークについて専門的な知識と技術を体系的に学び国家資格**精神保健福祉士**を目指します。

人間科学コース

心理学とソーシャルワークを基礎に、自分の興味・関心、目指す進路に沿って自由に学ぶ。**社会調査士・認定心理士(心理調査)**も目指せます。

就職等

・病院・福祉関連施設
・司法領域・産業領域
・スクールカウンセラー・大学院進学

・精神科病院・障害福祉サービス事業者・行政福祉職・精神保健福祉センター・スクールソーシャルワーカー

・一般企業・公務員
・医療・福祉施設

資格等

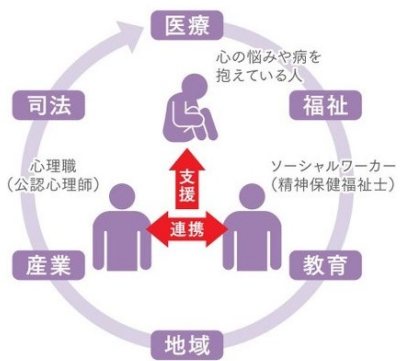
公認心理師

大学院進学又は実務経験後に国家試験受験

精神保健福祉士

大学4年次2月に国家資格受験

社会調査士
認定心理士
(心理調査)
准学校心理士



特徴

●大きな問題に直面したとき、応援してくれる人、一緒に考えてくれる人がいると安心します。心理職・ソーシャルワーカーの支援の原則は、心の悩みや病を抱えている人を中心に展開することです。その人の居場所(地域)を基盤とした医療・福祉・教育・産業・司法など多くの力で応援し、一緒に考えることで問題の陰に隠れている可能性が見えてきます。心のそばにいる心理職・生活のそばにいるソーシャルワーカーの連携から始まり広がっていくことで、心強いチームになることができます。心理臨床学科の学びの特徴は、多様で柔軟な連携のモデルとそれを支える人間を科学する学びです。

熊本県唯一の公認心理師養成機関

公認心理師になるには

認可された大学で指定科目を学んだ後、大学院に進学または実務経験を積んで国家試験に合格する必要があります。

学部(4年間)
指定科目を受講
(実習80時間含む)

+

大学院(2年間)
指定科目を受講
(実習450時間含む)

又は

認定プログラムのある施設
での実務経験
(標準3年)

国家試験

合格